

MICSを活用しましょう

7月1日からリニューアルした沿岸域情報提供システム(MICS)では、ホームページによる安全情報の提供の他、携帯電話等に海の緊急情報を電子メールで配信するサービスを行っています。

パソコンや携帯電話等で、津波・暴風・波浪等の気象警報と船舶避難勧告等の海の緊急情報が即時に受信できます。また、**登録をされていない方は、是非登録をお願いします。**

なお、北海道の海の緊急情報メール配信を希望するサービス登録者の約半数が船舶運航関係者となっています。

ホームページでは、**気象注意報・警報と地方海上警報が地図で確認できます。**

また、これらの緊急情報に加え、海上の工事や作業、海上行事情報も掲載しています。



注意報や警報の発表状況がわかりやすく色分けされています。

工事や作業等が行われる場所が地図上のマークでわかります。

(メール配信例)

件名 [発表]気象警報・注意報

2013/9/** 07:37
札幌管区気象台 発表

- 気象警報・注意報
- 石狩北部
- 暴風警報(継続)
- 後志北部
- 暴風警報(発表)
- 後志西部
- 強風注意報(継続)
- 詳細情報

件名 走猫注意情報発表(苫小牧)

2013/8/30 08:30
第一管区海上保安本部 発表

(この情報は船舶運航者に対して発出しています)
走猫注意情報発表(勧告) 第12号 平成25年8月30日 08:15
気象情報によれば、低気圧の影響により苫小牧周辺海域では、南寄りの風が強くなる見込みです。
(南東の風が最大19m/s、波の高さ2.9mの見込み)
苫小牧港周辺海域は錨泊に適さないため、錨泊中の船舶は、機を逸することなく抜錨し、安全な海域に避難するとともに、情報連絡のためVHFチャンネル16の継続聴取をお願いします。
(平成25年8月30日08:15 強風、波浪、大雨、雷、濃霧注意報発令中)

メール配信登録はこちらから!

<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

1. 登録用サイトにアクセス(URL参照)
2. 「新規登録・登録内容変更・解除」をクリックしてからメールを送信
3. 返信メールが届いたら本文記載のページにアクセスして本登録



海の道しるべ(6)「灯標」

航路標識は、船舶が安全かつ効率的に航行するために設置されている海の「道しるべ」です。

それぞれの役割を正しく理解して事故のない安全な航海に努めましょう。

航路標識には、浅瀬などの危険な位置や方位を知らせ、直接光を発光する**灯標(孤立障害標識)**があります。



灯標

夜間は太陽電池装置とLED光源によって点灯します

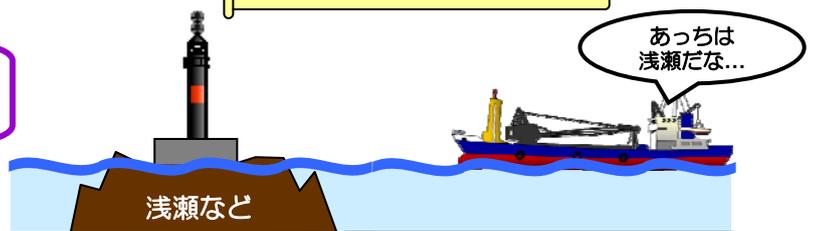
黒地に赤い帯が塔に入ります



孤立障害(浅瀬など)を示す頭標です。
黒い球形を2個で表示します。



孤立障害標識のイメージ



お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)



MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

海難隻数及び海難による死者・行方不明者数(速報値)

8月	11隻、0人
平成25年累計	77隻、13人